SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

NIPPON STEEL

日鉄鋼板株式会社
NIPPON STEEL COATED SHEET CORPORATION

ニスクルーフ®L145

(NISCROOF® L145)

二段嵌合方式

算定単位

1 t

算定対象段階

□最終財　　■中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：東日本製造所〔船橋地区〕、西日本製造所〔尼崎地区〕と全国の特約店

主な規格：屋根30分耐火構造認定

(1)シングル葺き　FP030RF-1794-1
FP030RF-1998

(2)二重折板葺き　FP030RF-2022-1(1)～(4)

※枝番は裏打ち材の組合せによる。

形状：高強度折板屋根

主な板厚（単位mm、t=板厚）：

t=0.8
(t=0.6:二重折板の下葺きのみ)

登録番号	JR-AX-22001E-B
適用PCR番号	PA-180000-AX-05
PCR名	建設用鉄鋼二次加工製品（中間財）
公開日	2023年1月16日
検証合格日	2022年12月23日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AX-24005
検証有効期間	2027年12月22日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年5月10日
委員長	松野　泰也 （千葉大学）

第三者検証者*

外部検証員　奥山　哲也

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

□内部　　■外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

日鉄鋼板株式会社　営業総括部
TEL：03-6848-3700　https://www.niscs.nipponsteel.com

SuMPO EPD

SuMPO EPD
タイプⅢ環境宣言 (EPD)
登録番号： JR-AX-22001E-B

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

①ライフサイクル影響評価結果

影響領域	生産+間接影響※1	生産のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	2400	2400	kg-CO_2eq
酸性化	1.60	1.6	kg-SO_2eq
富栄養化	0.032	0.032	kg-PO_4^{3-}eq

※1：A1～A3およびDの合計　※2：A1～A3の合計

内訳 ＼ 項目	単位	合計	【A1】原材料調達	【A2】原材料の輸送	【A3】製品の製造		【D】間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO_2eq	2.4E+03	2.4E+03	0.0E+00	0.0E+00		0.0E+00
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	2.4E-07	2.4E-07	0.0E+00	0.0E+00		0.0E+00
酸性化	kg-SO_2eq	1.6E+00	1.6E+00	0.0E+00	0.0E+00		0.0E+00
光化学オキシダント	kg-C_2H_4eq	1.6E-02	1.6E-02	0.0E+00	0.0E+00		0.0E+00
富栄養化	kg-PO_4^{3-}eq	3.2E-02	3.2E-02	0.0E+00	0.0E+00		0.0E+00

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	7.1E+02	kg
非再生可能エネルギー	2.6E+04	MJ
再生可能資源	9.6E+02	kg
再生可能エネルギー	8.6E+01	MJ
淡水の消費	2.2E+00	m^3

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質（使用部分）		単位
溶融めっき鋼板または塗装鋼板	98	%
断熱材	2	%

④廃棄物関連情報

項目		単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	2.4E+00	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

⑤算定結果に関する追加情報

1)原料として、エコリーフとして公開され原単位登録されている日本製鉄の冷延鋼板（フルハード）（JR-AW-22006E-A）を使用し、JR-AW-22006E-Aの原単位登録データを使用している。
2)間接影響として、二次加工品のため鋼スクラップは使用しないので原料の冷延鋼板（フルハード）の間接影響効果のみを評価した。
JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、本宣言上①ライフサイクル影響評価結果　内訳表上の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。
計算に使用したリサイクル率は93.0%（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）
3)輸送に関しては、日本製鉄ー日鉄鋼板間及び日鉄鋼板ー全国特約店間の海上輸送と陸送の距離をGoogleMap等の地図ソフトで計測して用いた。
4)一次データは、2021年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力, 一般電気事業者10社平均, 2014年度」を使用した。
5)本シートの算定結果はニスクルーフ®L145（高強度折板屋根）の平均値である。

⑥-1.その他の環境関連情報

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS　No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップ LCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧備考

変更日：2024年10月31日 エコリーフマークからSuMPOEPDマークに変更。
変更日：2025年10月1日 海外規格を追記。

●データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
●比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
（参照先URL：https://ecoleaf-label.jp/regulation/）